

浴室換気・乾燥機〈天井埋込型〉

施工説明書

販売店・工事店さま用

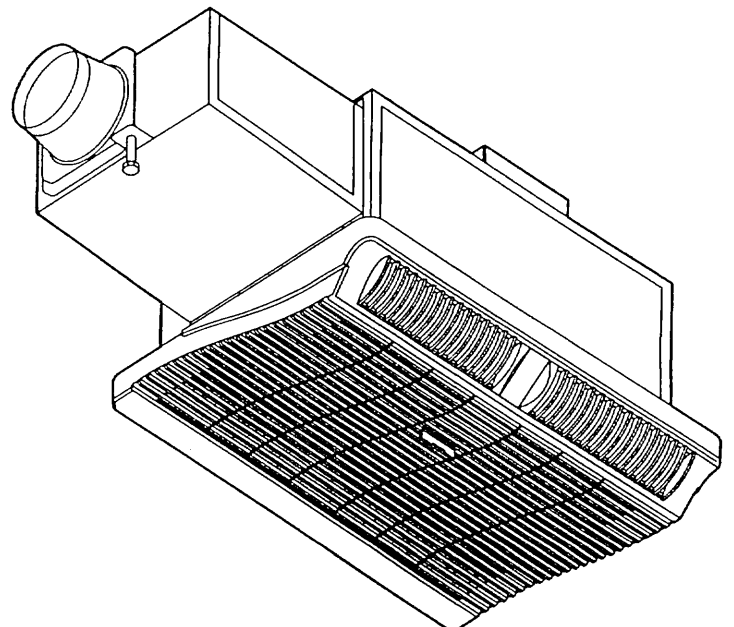
品番： **BS-261**

- 取り付け工事を始める前に、必ずこの施工説明書をお読みください。
- 取り付け工事は販売店さま、または専門工事店さまが実施してください。
- 別冊の「取扱説明書」は、お客様専用です。必ずお客様にお渡しください。

もくじ



1. 安全のために必ずお守りください……	1
2. 気をつけていただきたいこと……	2
3. 各部の寸法……	3
4. 各部の名称……	4
5. 換気ユニットの取り付け……	5
6. 本体の取り付け……	6
7. ダクト工事……	7
8. フロントパネルの取り付け……	8
9. リモコンの取り付け……	9
10. 電気工事……	10
11. 点検と試運転……	11
12. 仕様……	12
13. ランドリーパイプの取り付け……	12





单相AC200V専用









1 安全のために必ずお守りください










- 取り付けの前に、この事項を必ずお読みになり、正しく安全に取り付けてください。
- この項に示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
- 表示の意味は次のとおりになっています。
- 図記号の意味は次のとおりになっています。

 警告	誤った取扱いをすると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容が記載されています。
 注意	誤った取扱いをすると人が傷害を負うか、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

	「禁止」を表します
	「分解禁止」を表します
	「必ず行うこと」を表します
	「D種接地工事によるアース線を必ず接続すること」を表します

- 取付施工完了後、この項の注意事項が守られているか確認のうえ、試運転を行い異常がないか確認し、取扱説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れのしかたを説明してください。この施工説明書は、取扱説明書と共にお客様がいつでも見られる所に必ず保管するようお願いしてください。

 警告	
 使用禁止 指定電圧以外では使用しないでください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 指定電圧 単相 AC200V </div> ☆火災・感電の原因となります。	 取付注意 メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板と電氣的に接触しないように取り付けてください。 ☆漏電した場合、発火することがあります。
 アース接続 アースをD種接地工事に基いて確実に取り付け、専用の漏電遮断器を設置してください。 ☆故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。	改造はしないでください。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。  分解禁止 ☆火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または弊社に、ご相談ください。
 使用禁止 内釜式風呂を設置した浴室では使用できません。 ☆排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。	

 注意	
 取付注意 この浴室換気・乾燥機の重量は約11.5kgあります。本体取付工事は十分強度が得られるよう補強材などを入れ、確実に行ってください。 ☆落下により、けがをする恐れがあります。	 取付注意 配線工事は、電気設備技術基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。  取付注意 ☆接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。
 取付注意 電源電線の接続は確実に行ってください。 ☆接続部が過熱して発火の恐れがあります。	 禁止 本体やリモコンを洗浄したり、雨ざらしにしないでください。 ☆火災や故障、感電の原因になります。
 取付注意 部品の取り付けは確実に行ってください。 ☆落下により、けがをする恐れがあります。	 取付注意 リモコンは、浴室の外に取り付けてください。 ☆故障の恐れがあります。
 取付注意 電源は専用回路とし、途中にスイッチを設けしないでください。 ☆火災や故障の原因になります。	

2 気をつけていただきたいこと

●この浴室換気・乾燥機は、浴室天井取り付け専用です。

壁などに取り付けることはできません。

製品の取り付けには、下記のような設置基準がありますので、その他のご注意と合わせてご確認ください。
 なお、地域によっては指導が異なる場合がありますので、所轄の行政官庁または消防署にご確認ください。

■東京消防庁火災予防条例による設置基準

この設置基準は安全が確認された「適合機器」に適用されます。

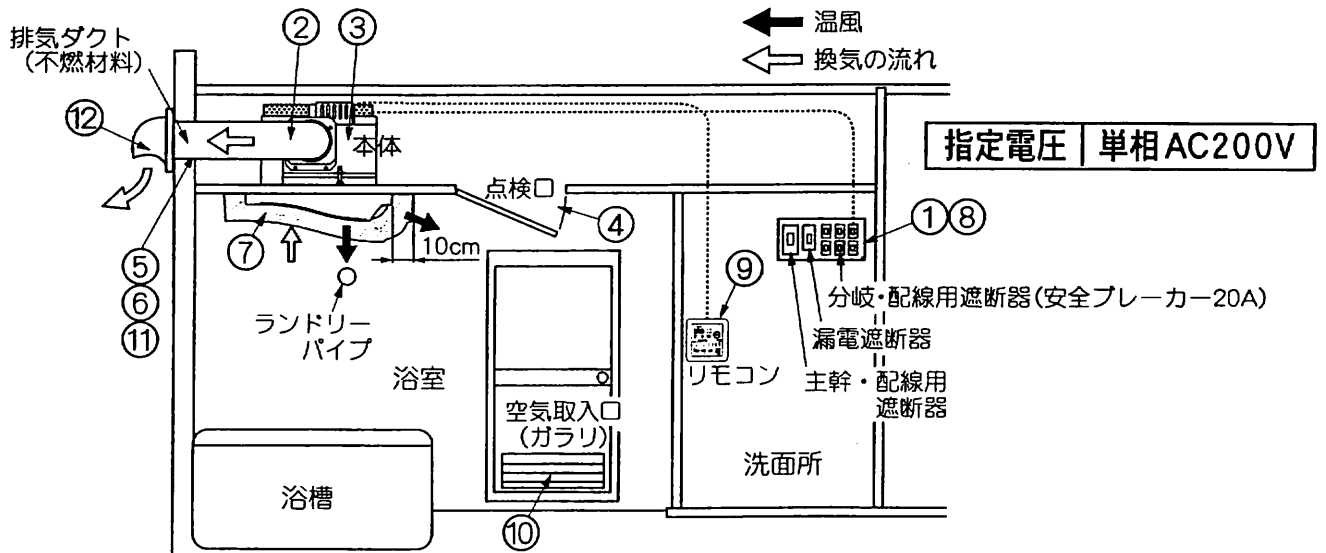
本製品は「適合機器」に該当します。

- ① 漏電遮断器を設け、機器本体のアース端子に規定のアース線を確実に接続してください。
- ② 機器本体は上階スラブや天井などに堅固に取り付けてください。
- ③ 機器本体は可燃物との距離を開ける必要はありません。
- ④ 機器本体に近接する部分に、機器本体の点検・清掃に必要な点検口を設けてください。
- ⑤ ダクトの材質は、不燃材料で造られたものをご使用ください。
- ⑥ ダクトは専用としてください。
- ⑦ 浴室内の温風吹き出し口および空気吸い込み口の前方10cm未満の範囲内には造営材など(乾燥する衣類を含む)を設けないでください。

■その他のご注意

「**1 安全のために必ずお守りください**」の項をよくお読みいただき、さらに次の事項をあわせてお守りください。

- ⑧ 電源は専用の配線用遮断器(安全ブレーカー20A 2P2E)から单相AC200Vを配線し、途中にスイッチを設けないでください。
- ⑨ リモコンは、必ず浴室外に取り付けてください。決して浴室内に取り付けしないでください。故障の原因になります。
- ⑩ 換気風量を確保するため、浴室ドアに空気取入口(ガラリ)を必ず設けてください。
- ⑪ 排気ダクトは、屋外に向かって1°以上の下り勾配にして、雨水や結露水の逆流を防止してください。
- ⑫ 排気ダクトの外壁面には、外部フードを取り付け、雨水や鳥などの侵入を防いでください。



■次のような特殊な環境でのご使用は避けてください。

温泉など腐食しやすいガスが出る場所、異常に高温になる場所などでの設置はしないでください。
 故障の原因になります。

■次のようなダクト工事はしないでください。

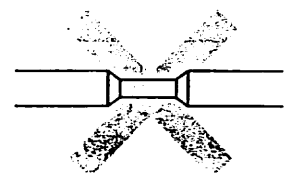
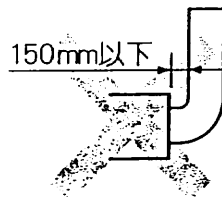
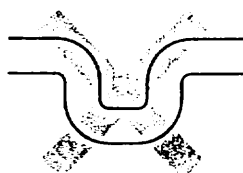
風量低下の原因になります。

・極端な曲げ
 (90°以上曲げないでください。)

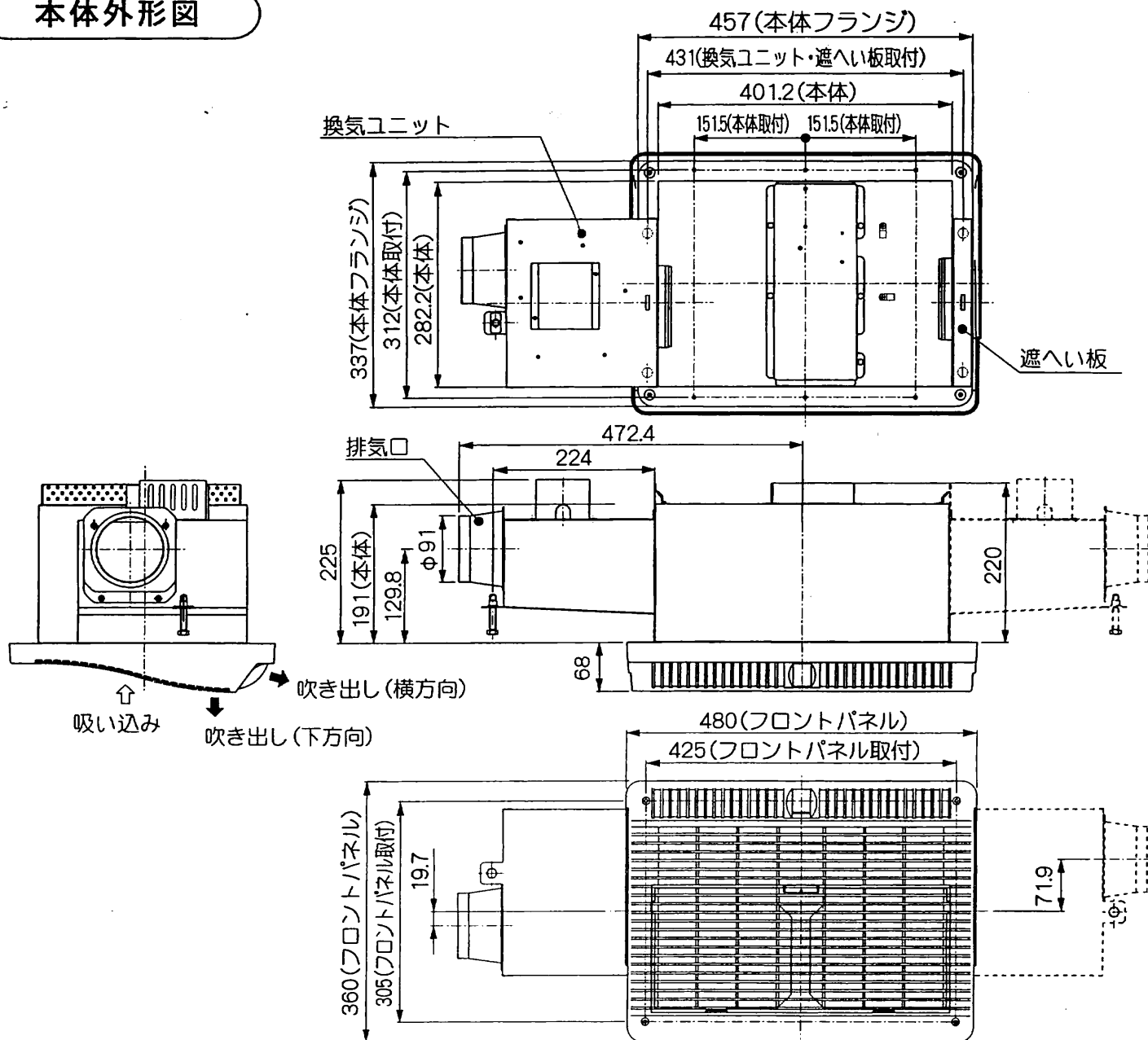
・多数の曲げ
 (曲げ数が多くなれば風量低下
 します。)

・吹き出し口のすぐそばでの
 曲げ

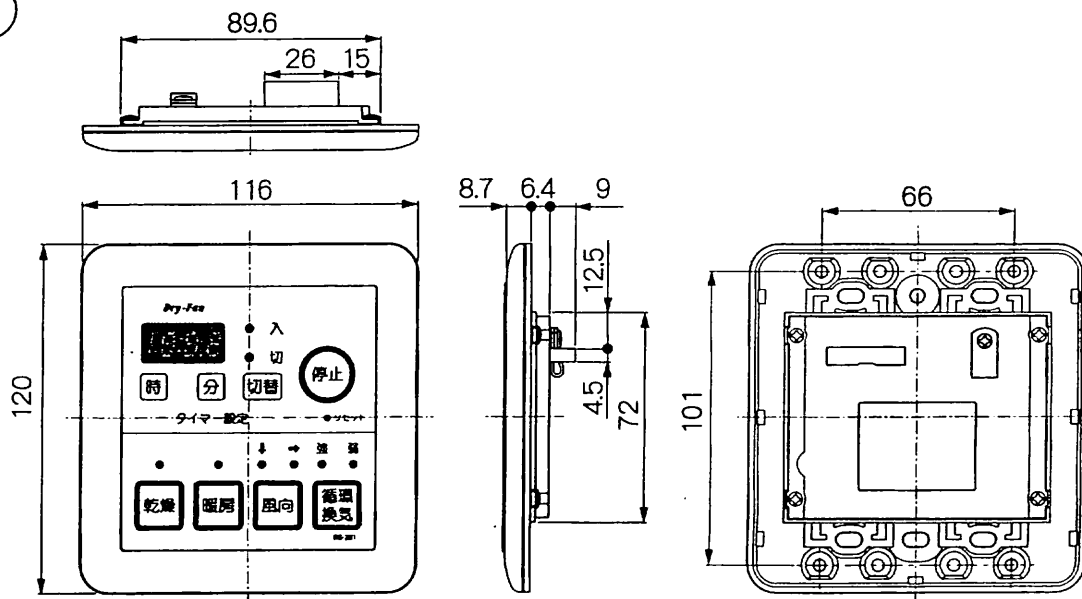
・排気ダクトの径を極端に小さく
 する(しぼり)



本体外形図



リモコン外形図



本体組立図

換気ユニット

天井開口部 (410×285)

+トラスタッピンねじ4×35 (2本)

本体

+トラスタッピンねじ4×35 (6本)

フロントパネル

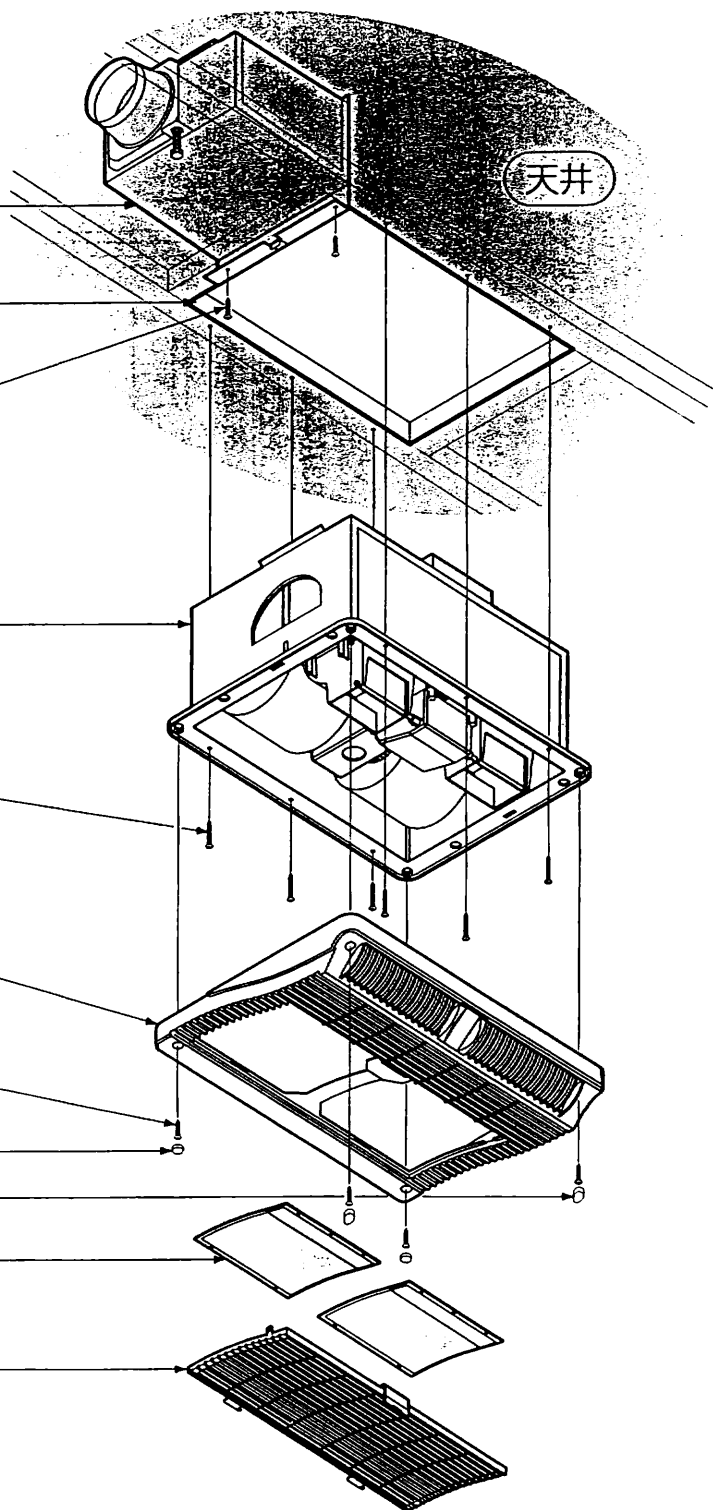
+バインドタッピンねじ4×12 (4本)

キャップB (2個)

キャップA (2個)

フィルター (2ヶ)

給気グリル



梱包内容

- 本体.....1ヶ
- リモコン.....1ヶ
- フロントパネル.....1ヶ
- 荷重受けボルト受け板.....1ヶ
- 換気ユニット.....1ヶ

付属品


- +トラスタッピンねじ4×35 (本体・換気ユニット取り付け用).....8本
- +バインドタッピンねじ4×12 (フロントパネル取り付け用).....4本
- +皿タッピンねじ4×35 (リモコン取り付け用).....4本
- キャップA (フロントパネル用).....2個
- キャップB (フロントパネル用).....2個


工事店さまで用意していただく部材

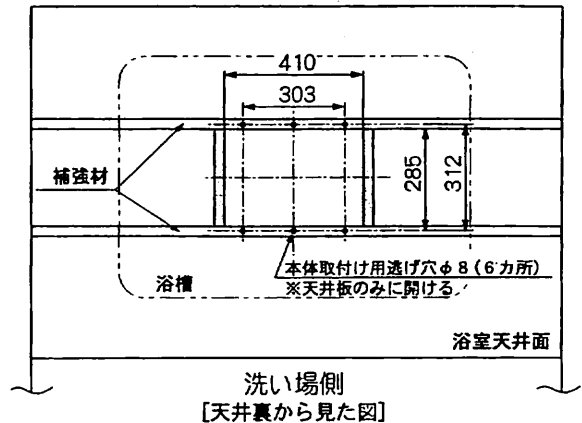
1. 電源ケーブル (VVFケーブル)
φ1.6mm~φ2.0mm
2. アース線又はビニール銅線
φ1.6mm~φ2.0mm
3. 絶縁テープ
4. アルミテープ

5 換気ユニットの取り付け

5-1

- ①浴室の天井に本体が入るように開口寸法410mm×285mmの穴をあけてください。天井板が塩ビ鋼板の場合は、必ず開口部小口に錆び止め材を施してください。
- ②浴室の天井に補強材(右図の  部分)を設けてください。
換気ユニット側の補強材の厚さは、35mm以下(天井板含む)としてください。この寸法より厚いと、換気ユニットが取り付けません。

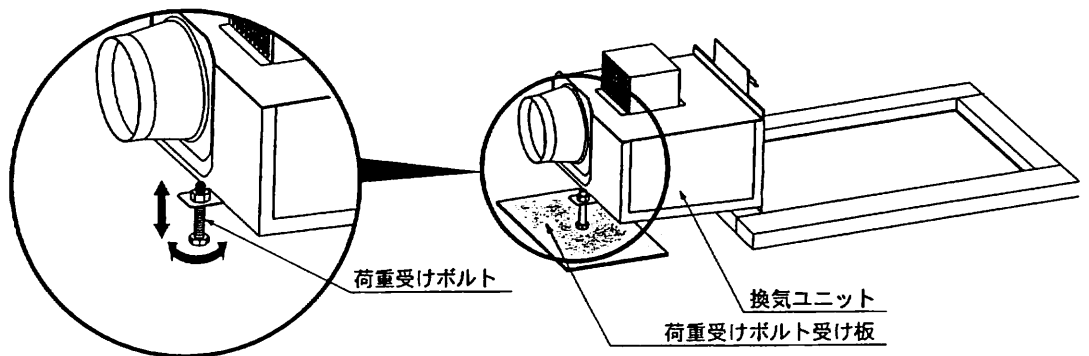
- ・  部分に補強材を設けてください。
- ・ 浴室天井板に本体取り付け用逃げ穴(φ8)6カ所を必ず開けてください。



※現場の状況に合わせて、以下の **5-3** と **5-4** の順番を入れ替えて対応してください。

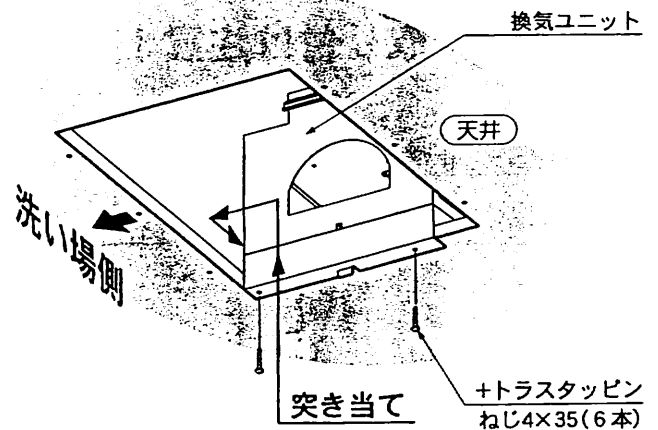
5-2

- ①天井裏に付属の荷重受けボルト受け板を、換気ユニットの荷重受けボルトが中央になる様な位置に、はく離紙をはがして貼り付けてください。
- ②換気ユニットが垂直に取り付くように、荷重受けボルトの高さを事前に調節してください。



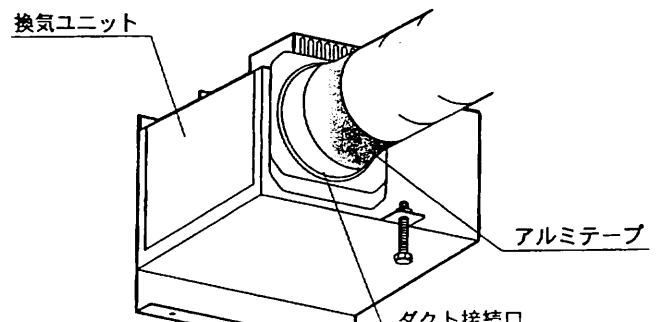
5-3

- ①換気ユニットを付属の+トラスタッピンねじ4×35(換気ユニット取り付け用)2本で排気方向に十分に気をつけて、天井開口の短手に、洗い場側角に突き当てるようにして、取り付けてください。



5-4

- ①ダクトを換気ユニットのダクト接続口に差し込み、アルミテープを巻いて風漏れがないように固定してください。
- ②ダクトは、本体に力が加わらないよう天井から吊るしてください。
- ③換気ユニットが垂直に固定されていることを確認してください。

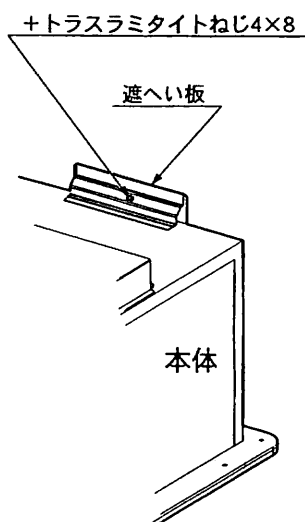


① 本体の吹き出し口が洗い場側にくるように、本体を天井開口に差し込んでください。

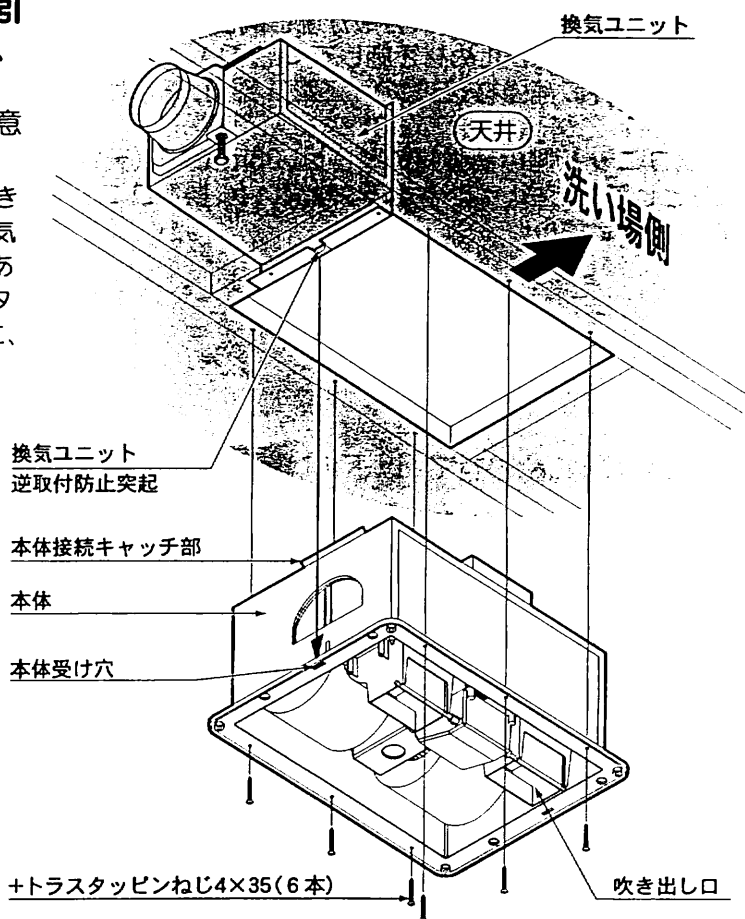
このとき、**本体の接続キャッチ部と換気ユニット接続引掛部、本体受け穴と換気ユニットの逆取付防止突起が、はまり込むように**差し込んでください。

本体を差し込むとき、コードを挟み込まないように注意してください。

※出荷時、遮へい板は本体に接続されていますが、本体の吹き出し口が洗い場側にくるように取り付けようとした時、換気ユニットと遮へい板の方向が同じになってしまう場合があります。この場合、遮へい板を固定している+トラスミタイトねじ4×8、1本を取り外し、換気ユニット方向の逆側に、遮へい板を取り付け直してください。



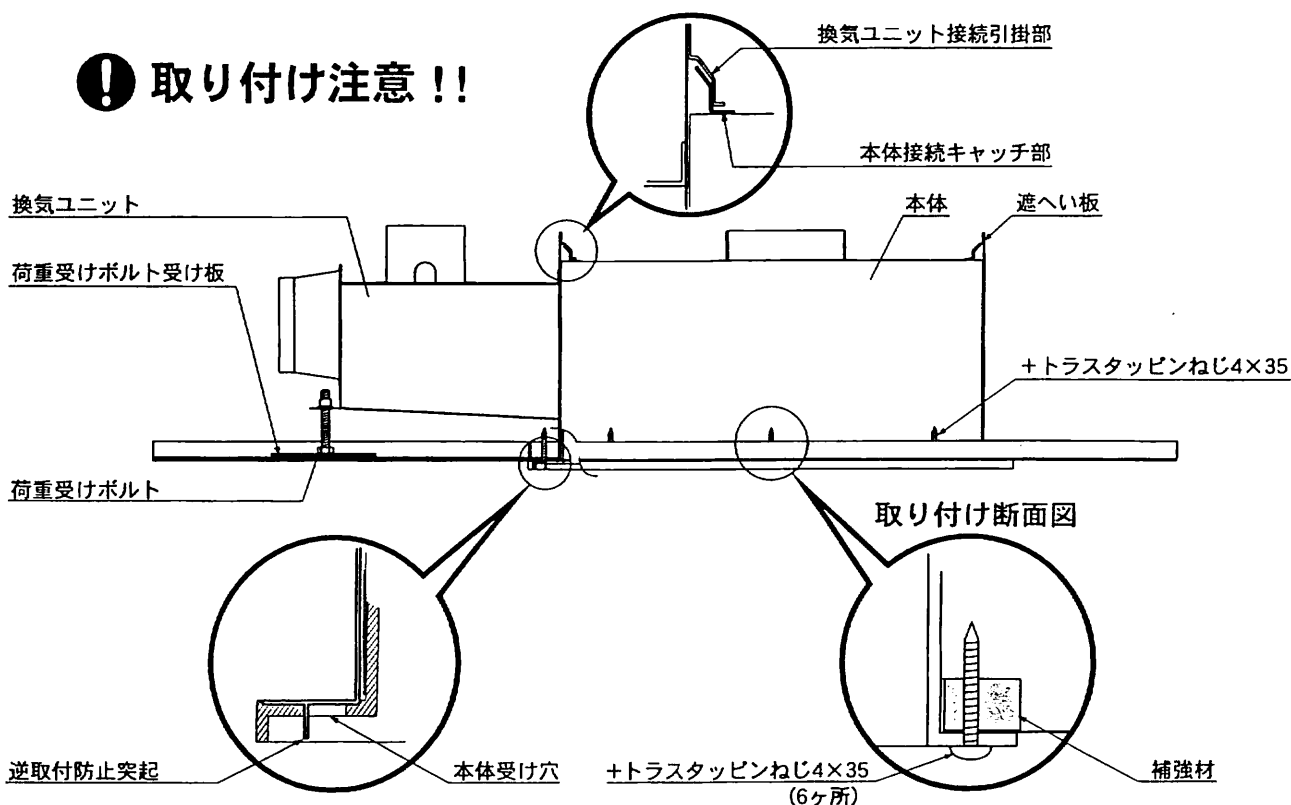
❗ 取り付け方向注意 !!



② 本体を付属の+トラスタッピンねじ4×35(本体取り付け用)6本で取り付けてください。

③ 本体と換気ユニットが確実に接続されていることを、確認してください。

❗ 取り付け注意 !!



7 ダクトの取り付け

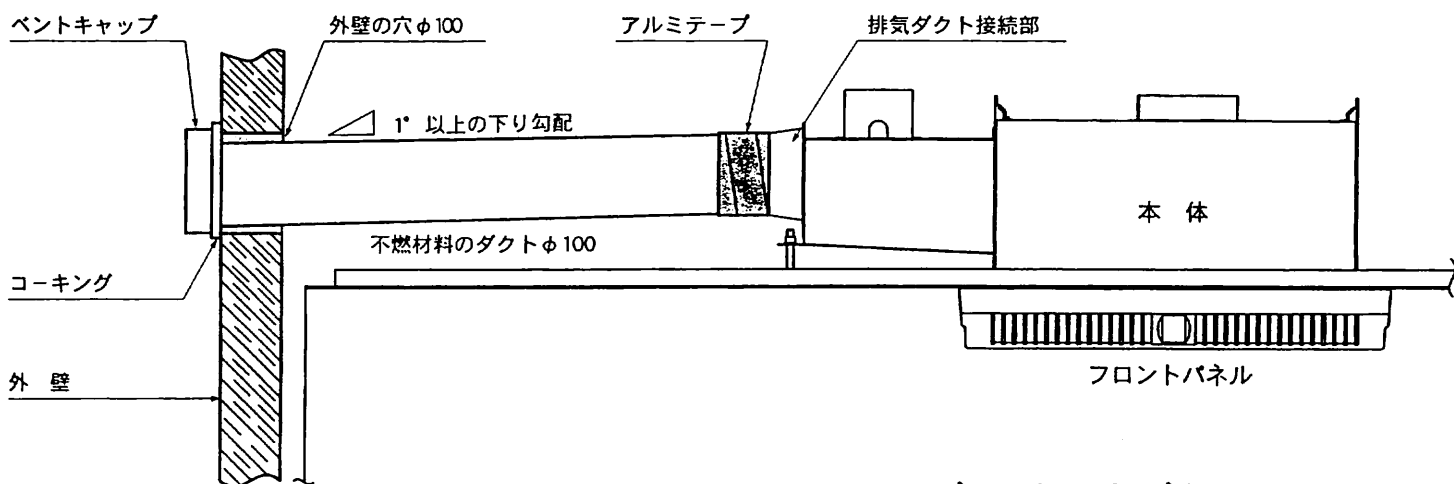
△ 注意

取り付けの際、ご注意くださいこと…

- 排気ダクトは雨水の侵入を防ぐため、屋外に向けて1°以上の傾斜をつけてください。
- 排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのベントキャップ(市販品)、雨水などの侵入を防ぐためのウエザーカバー(市販品)などを取り付けることをおすすめします。
- ベントキャップは低圧損型のものを使用してください。

ダクト工事

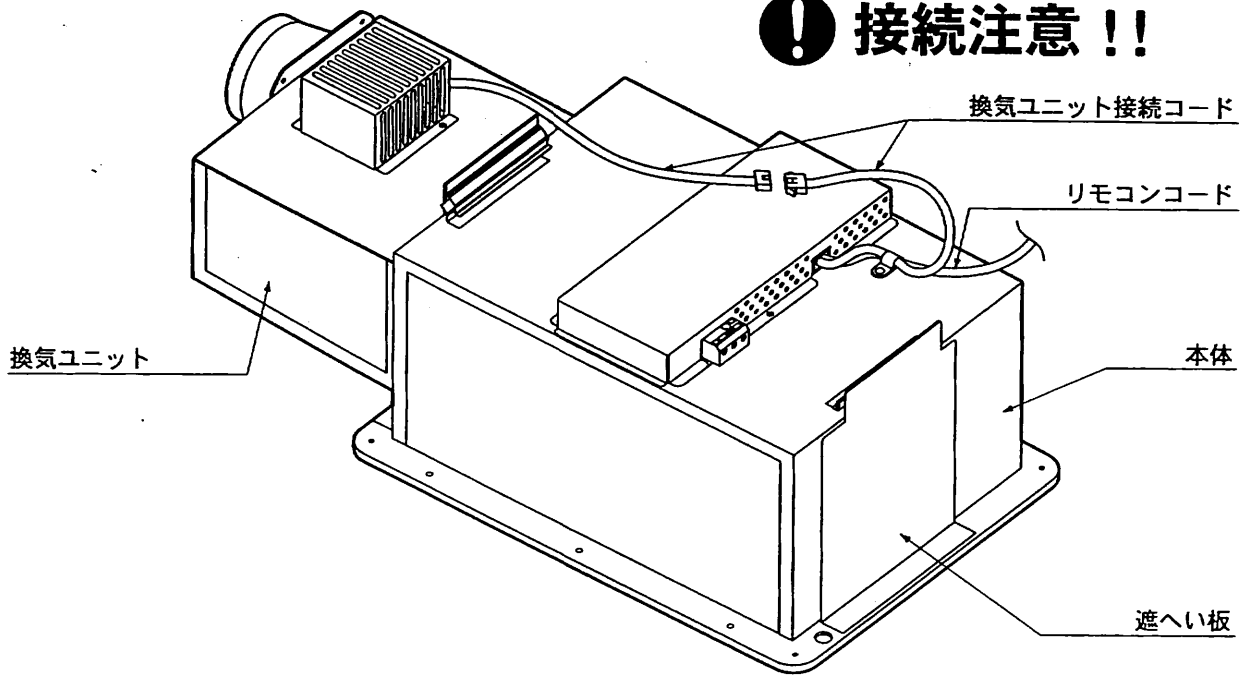
- ①外壁に排気ダクトを通す穴を設けてください。
- ②排気ダクトを本体の排気ダクト接続部にしっかり差し込んで、アルミテープ等で確実に固定してください。
ダクトは、本体に力が加わらないよう天井から吊してください。
- ③外壁面にはベントキャップ、ウエザーカバー(市販品)などを取り付けてください。



ダクト呼び径：φ100

④換気ユニット接続コードを確実に接続してください。

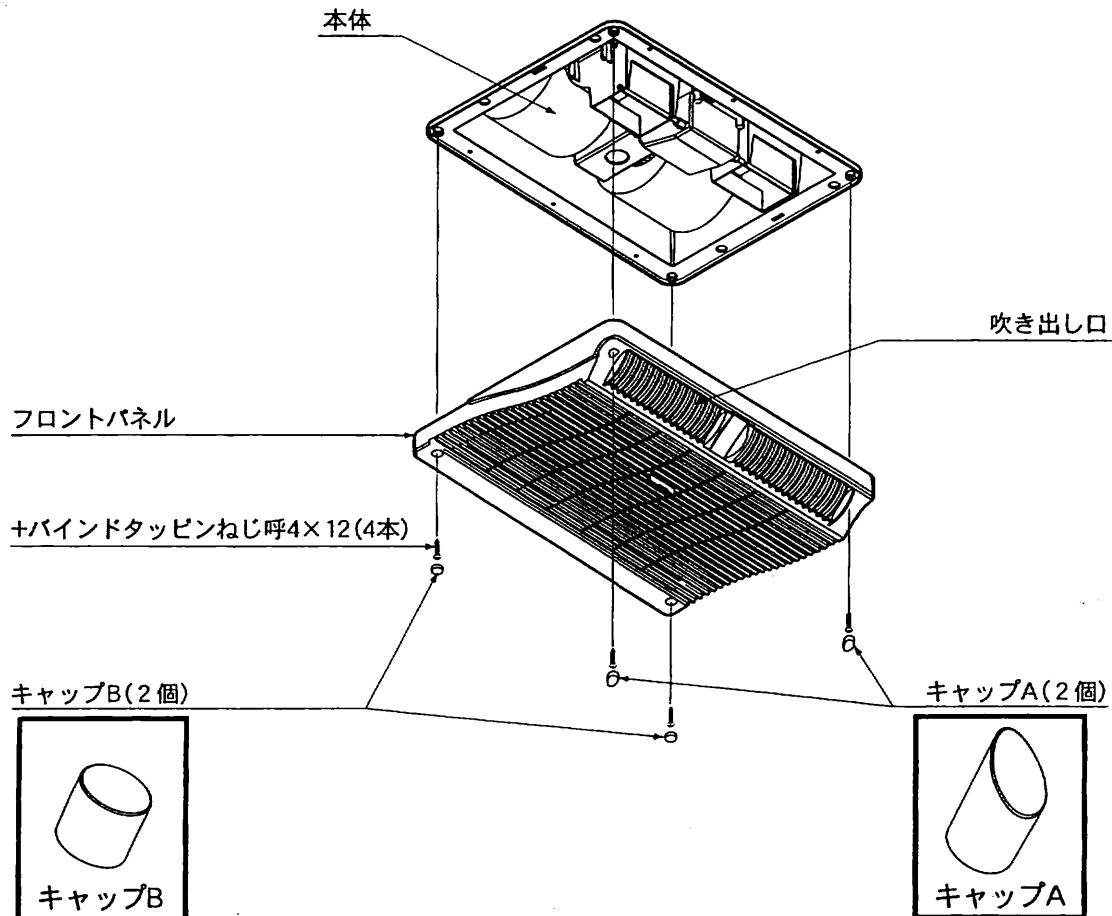
！ 接続注意！！



8 フロントパネルの取り付け

①フロントパネルを付属の+バインドタッピンねじ4×12(フロントパネル取り付け用)4本で本体に取り付けてください。

②フロントパネルの吹き出し口側ねじ穴にキャップA(2個)を、吸気グリル側にキャップB(2個)をフロントパネルに沿うようにはめてください。キャップAとキャップBは形状が似ています、はめこむ位置を間違わないようにしてください。



△注意

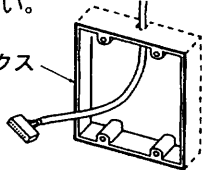
取り付けの際、ご注意いただきたいこと…

- 電気工事は電気設備技術基準や内線規定に基づき、電気工事士の免許を持った方が行ってください。
 - リモコンはお客様と打ち合わせて、操作に便利な位置に取り付けてください。
 - リモコンは脱衣所など、必ず浴室外に取り付けてください。防水構造になっていないので、浴室内には取り付けないでください。
 - リモコンと本体は7.0m、12心コードで接続します。リモコンコードは本体に接続されています。
- 壁にリモコンコードを通線する時は、先端のコネクタ、接続電線部分を保護して作業を行ってください。また、通線の途中でリモコンコードが尖ったものへ接触したり、こすれたりしないように施工してください。断線や故障の原因となります。

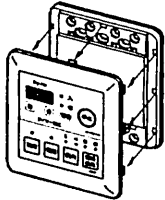
イ. スイッチボックスを使用する場合

- ①取り付け場所に事前に市販のスイッチボックス（JIS2連）を取り付けておいてください。

スイッチボックス

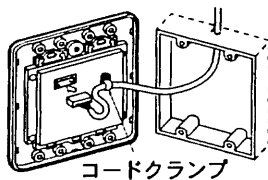


- ②リモコンカバーを取り外してください。



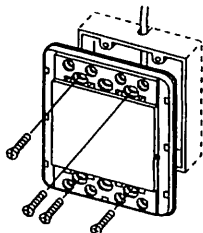
- ③リモコン裏のソケット（12P）にリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、故障や誤動作の原因となります。

- ④リモコンコードをコードクランプで固定してください。

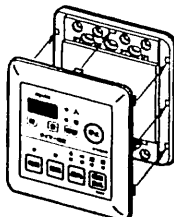


コードクランプ

- ⑤スイッチボックスに付属している皿ねじ4本でリモコン本体をスイッチボックスに取り付けてください。ねじを締めすぎないように注意してください。



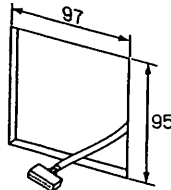
- ⑥リモコンカバーを元通りに取り付けてください。



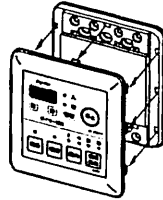
ロ. 市販のはさみ金具を使用する場合

このリモコンに使用可能か確認のうえ使用してください。

- ①取り付け場所に穴（97×95mm）を開けてください。

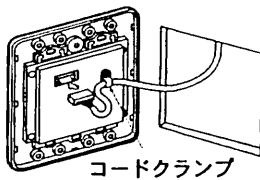


- ②リモコンカバーを取り外してください。



- ③リモコン裏のソケット（12P）にリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、故障や誤動作の原因となります。

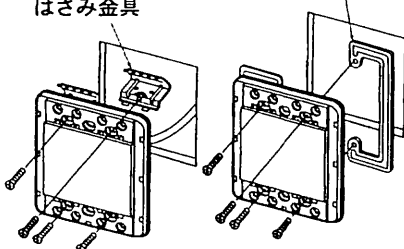
- ④リモコンコードをコードクランプで固定してください。



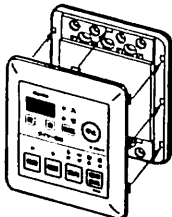
コードクランプ

- ⑤各はさみ金具の取り付け方法で取り付けてください。ねじを締めすぎないように注意してください。

はさみ金具



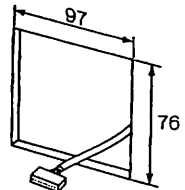
- ⑥リモコンカバーを元通りに取り付けてください。



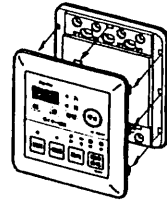
ハ. 壁へ直接取り付ける場合

ねじが効きにくい壁には、事前に裏補強するか、カールプラグなどを使用してください。

- ①取り付け場所に穴（97×76mm）を開けてください。

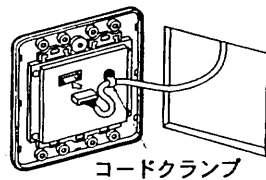


- ②リモコンカバーを取り外してください。



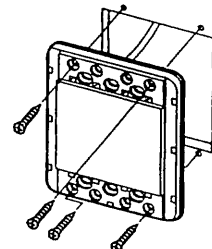
- ③リモコン裏のソケット（12P）にリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、故障や誤動作の原因となります。

- ④リモコンコードをコードクランプで固定してください。

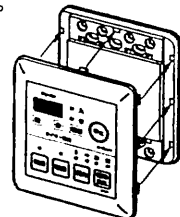


コードクランプ

- ⑤付属の+皿タッピングねじ4×35（リモコン取り付け用）4本でリモコン本体を壁に取り付けてください。ねじを締めすぎないように注意してください。



- ⑥リモコンカバーを元通りに取り付けてください。



⚠ 注意

取り付けの際ご注意くださいこと…

- 電気工事は電気設備技術基準や内線規定に基づき、電気工事士の免許を持った方が行ってください。
- 本機は、単相AC200V専用です。
- 20A以上の専用の配線用遮断器（専用回路）を設けてください。
- 浴室は湿度が高いため、分電盤に漏電遮断器を設けてください。
- D種接地工事に基づいたアース線を必ず本体に接続してください。
水道管、ガス管などへは絶対にアース線を接続しないでください。
- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属張りの木造建築に金属製ダクトが貫通する場合は、電氣的に接触しないように取り付けてください。
- 電力会社との契約電気容量が不足している場合は、追加工事を行ってください。

電気工事

- 1) 本体裏側端子台に配線用遮断器(単相AC200V)から電源ケーブル(VVFケーブル: ϕ 1.6mm \sim ϕ 2.0mm)で直接結線してください。
- 2) 本体裏側端子台にアース端子またはアース棒よりアース線(ビニール銅線: ϕ 1.6mm \sim ϕ 2.0mm)で結線してください。

⚠ 電源電圧に注意 !!

指定電圧 単相AC200V

⚠ 注意

D種接地工事によるアース線を確実に接続してください。

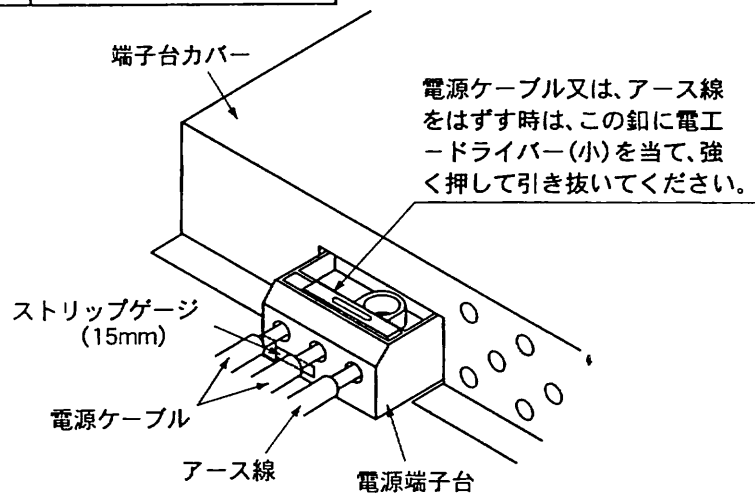
⚠ 注意

電源接続方法

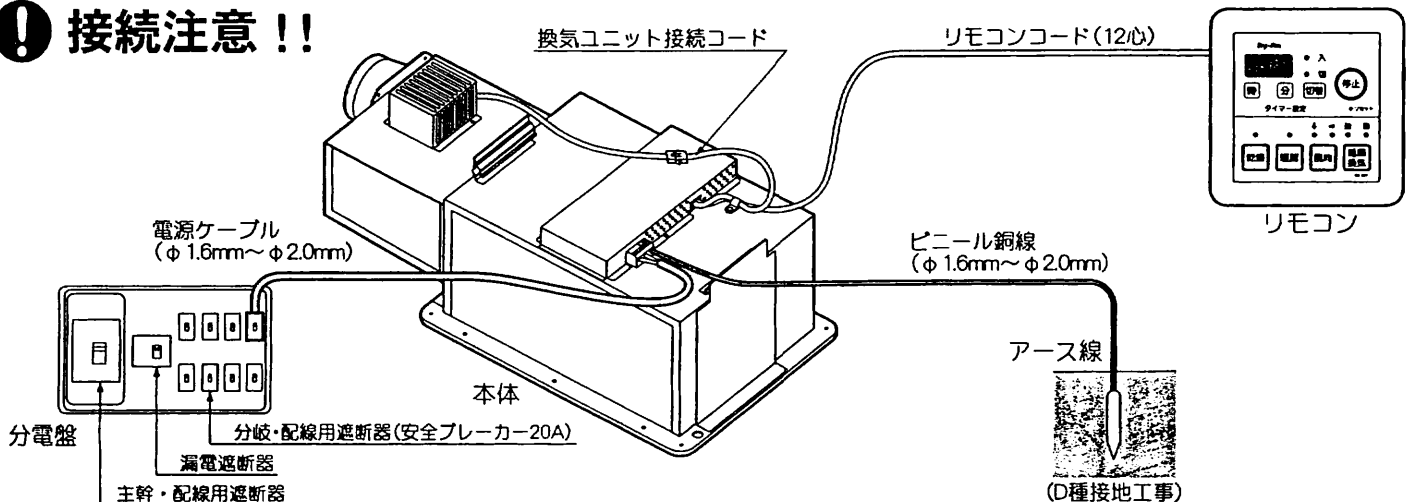
1. 電源端子台正面のストリップゲージに合わせ、電線被膜を15mmむいてください。
2. 端子穴に心線を「ぐっと」奥まで確実に差し込んでください。
3. 差し込み不十分な場合、発熱する恐れがあり、焼損や火災の原因になります。

⚠ 注意

この電源端子台は ϕ 1.6 \sim ϕ 2.0mmの単線専用です。
より線は接触不良により発熱の恐れがあるため絶対に使用しないでください。



⚠ 接続注意 !!



点 検

- 1) 本体が天井に堅固に取り付けられているか確認してください。
- 2) 200V用電源ケーブルが、分電盤より本体に結線され、リモコンコードが確実に接続されているか確認してください。
- 3) 換気ユニット接続コードが接続されているか確認してください。
- 4) アースが確実に接続されているか確認してください。
- 5) ダクト類が確実に取り付けられているか確認してください。
- 6) 最初の項目の「安全のために必ずお守りください」が守られているか、確認してください。

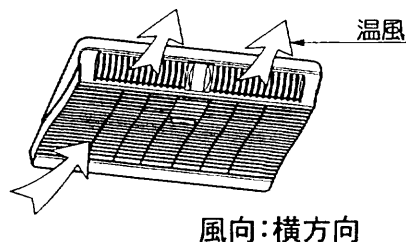
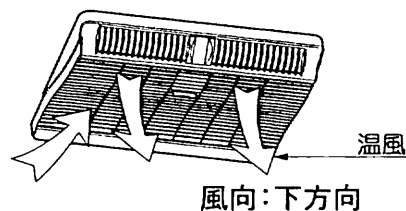
試 運 転

- 分電盤の浴室換気乾燥機専用ブレーカーを入れてください。 リモコンの乾燥ランプが点滅し、タイマー時間表示に '12:00' と点滅表示されます。(ブレーカーを入れてから最初の数秒間タイマー時間表示には数字が点滅表示されます。エラー表示ではありませんのでご注意ください。)
- 停止ボタンを押してください。 乾燥ランプとタイマー時間表示の '12:00' が消灯したことを確認してください。
- くわしい使用方法は取扱説明書を参照してください。

動作の確認

- 1) 乾燥ボタンを押してください。 乾燥ランプと風向下方向ランプが点灯していることを確認してください。
- 2) 温風が下方向に吹き出していることを手で確認してください。
- 3) 暖房ボタンを押してください。 暖房ランプと風向横方向ランプが点灯していることを確認してください。
- 4) 温風が横方向に吹き出していることを手で確認してください。
- 5) 風向ボタンを押してください。 風向下方向ランプが点灯していることを確認してください。
- 6) 温風が下方向に吹き出していることを手で確認してください。
(風向ボタンを押す毎に '風向横方向ランプ点灯' ⇄ '風向下方向ランプ点灯' と切り替わります。)
- 7) 循環換気ボタンを押してください。 循環換気強ランプが点灯していることを確認してください。
- 8) 風(室温)が横方向に吹き出していることを手で確認してください。
- 9) 循環換気ボタンをもう一度押してください。 循環換気弱ランプが点灯していることを確認してください。
(循環換気運転での風向は横方向のみにしか設定できません。)
- 10) 横方向から吹き出す風(室温)が弱くなっていることを確認してください。

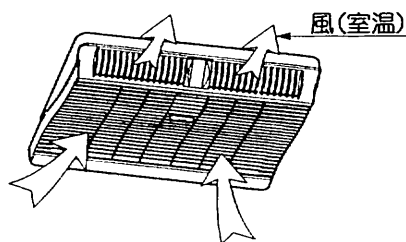
乾燥運転・暖房運転



タイマー設定の確認

- 11) タイマー設定の時ボタンを押す毎に、タイマー時間表示が '3:00' ⇄ '4:00' ⇄ ... ⇄ '12:00' ⇄ '0:10' ⇄ '1:10' と変わることを確認してください。
- 12) タイマー設定の分ボタンを押す毎に、タイマー時間表示が '1:10' ⇄ '1:20' ⇄ ... ⇄ '1:50' ⇄ '1:00' ⇄ '1:10' と変わることを確認してください。
- 13) タイマー設定の切替ボタンを押してください。 入ランプが点灯していることを確認してください。
- 14) タイマー時間表示に '4:00' と表示されていることを確認してください。
- 15) 運転が停止していることを確認してください。
- 16) タイマー設定の切替ボタンを押してください。 切ランプが点灯していることを確認してください。
- 17) 運転が再開していることを確認してください。

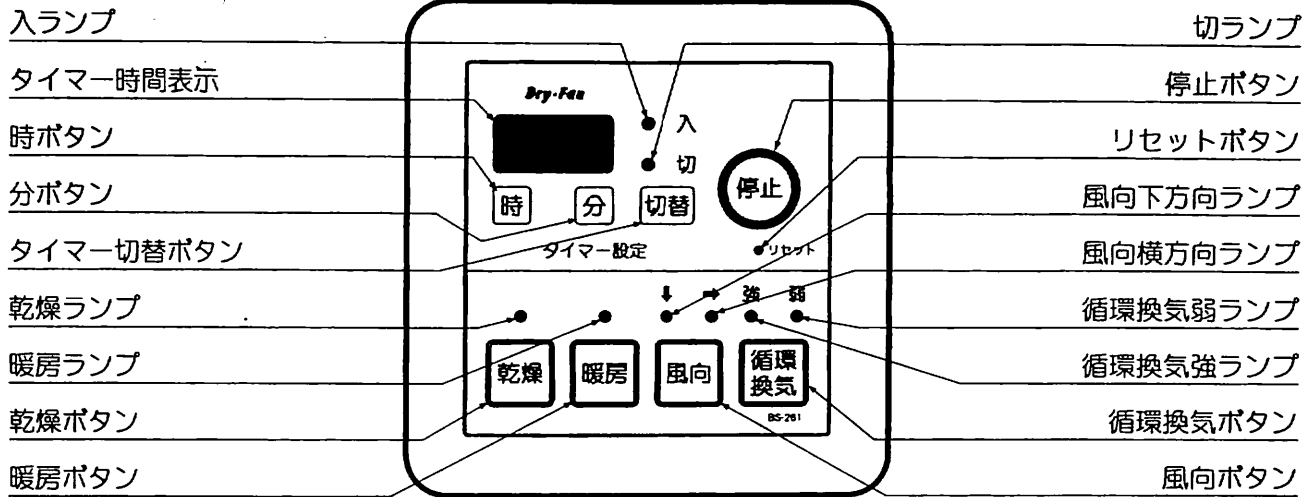
循環換気運転



停止、リセットの確認

- 18) 停止ボタンを押してください。 すべてのランプが消灯し、運転が停止したことを確認してください。
- 19) リセットボタンを押してください。 リモコンの乾燥ランプが点滅し、タイマー時間表示に '12:00' と点滅表示されていることを確認してください。
- 20) 停止ボタンを押してください。 すべてのランプが消灯し、運転が停止したことを確認して試運転を終了してください。

リモコン

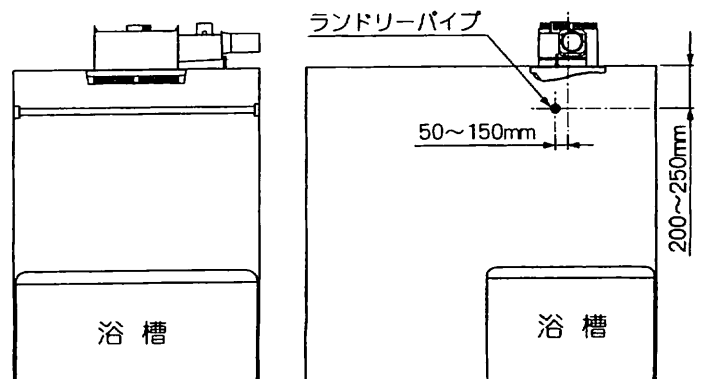


12 仕様

品番	BS-261		
定格電圧	本体 単相AC200V 50/60Hz リモコン DC12V(本体より供給)	安全装置	<ul style="list-style-type: none"> ・定温制限サーミスタ ・本体温度ヒューズ ・電流ヒューズ ・セラミック半導体ヒーター ・ファンモーターサーマルプロテクタ ・バリスタ
消費電力	乾燥運転: 2625/2645W(含リモコン)	使用温度	-10℃~+40℃
	暖房運転: 2625/2645W(含リモコン)	本体外形寸法	縦360mm×横480mm×高293mm
	循環換気強運転: 71/ 76W(含リモコン) 循環換気弱運転: 54/ 52W(含リモコン)	リモコン寸法	縦120mm×横116mm×奥8.7mm
タイマー設定時間	最大12時間50分(入・切)	本体質量	11.5kg

13 ランドリーパイプの取り付け

- パイプの取り付け位置はシステムバスの下図を参考にしてください。(温風吹き出し口下200mm~250mmが、理想的な取り付け位置です。)
- パイプの取り付け位置によっては、乾燥時間が長くなる場合があります。





シンワハイテック株式会社

〒333-0843 埼玉県川口市前上町18番20号
TEL048(266)3311(代) FAX048(266)3792